

みなさまに
交えられて
16年!

公益財団法人がすがい市民文化財団 PRESENTS

昼コン & 夜コン

Lunch Time Concert

Evening Concert

入場無料



2019.4月・5月・6月
文化フォーラム春日井・交流アトリウム

「昼コン&夜コン」は、小さなお子様から年配の方まで幅広い年代の皆様楽しんでいただけるコンサートです。お子様が演奏会のマナーを学ぶ機会としてもご利用ください。また、周囲の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

昼コン | 土曜日 | PM2:00~

※出演者や演奏予定曲は都合により変更する場合があります。ご了承ください。

Lunch Time Concert No.229

4/13 オーボエで紡ぐ魅惑の名画メロディ

SATURDAY 石田正オーボエ・トリオ
石田 正(オーボエ)、ささはらなおみ(ピアノ)、伊藤よ木(ベース)

演奏予定曲 オーボエ協奏曲二短調【映画「ヴェニスの上」より】(A・マルチェロ)、ガブリエルのオーボエ【映画「ザ・ミッション」より】(E・モリコーネ)、懐かしの名画メロデー(【映画「エデンの東」「風と共に去りぬ」「ロミオとジュリエット」「炎のランナー」]) ほか

ソロ・小編成アンサンブルからオーケストラ、様々なスタイル、場面で活躍する3人。演奏、指揮、作/編曲と様々な顔を持つ飽くなき探究者 石田。臨機応変、柔軟にとけこむことをモットーとする ささはら。常に温かく柔らかく包み込む音楽を心から愛する癒しの人 伊藤。3人3色以上の多彩なサウンドで皆さんを映画の幻想的で美しい世界へとお連れしたいと思ひます。

聴きどころ しっかりと甘く、包み込むような温かく柔らかな音色のオーボエ。その深窓の令嬢のような存在感のある楽器に魅了される人も多いのでは!? 技術的には世界で一番難しい木管楽器”として、ギネスブックに載っているほどです。今回ソロ・オーボエが活躍する映像音楽の数々をピアノとベースが加わった3人(トリオ)で奏で、奥行きを出します。アトリウムいっぱい広がるオーボエの伸びやかな音をどうぞ堪能ください!



Lunch Time Concert No.231

5/18 プロムナード・サクソフォン

SATURDAY 岡田恵実、河合佑里奈(サクソフォン)、沖田 唯(ピアノ)

演奏予定曲 愛の喜び(クライスラー)、小犬のワルツ(ショパン)、「展覧会の絵」より(ムソルグスキー)ほか

春日井市出身の岡田恵実と沖田唯、名古屋出身の河合佑里奈。愛知で活躍する3人の若手プレイヤーが集い、クラシカルなアンサンブルをお届けいたします。同じ師の元で学んだサクソフォンの2人のサウンドは、表現できないほど美しい。そこに加わる温かく包み込むようなピアノとのアンサンブル。他では聴くことのできない3人の音楽を、ぜひお聴き逃しなく!

聴きどころ どこかで耳にしたことのあるクラシック音楽の名曲を、サクソ2本とピアノで演奏します。聴いたことのあるあの曲も、サクソで奏でると新たなサウンドに生まれ変わります! それぞれの作品の違った一面に出会うことが出来るかもしれません。また、あまり聴き慣れないサクソ2重奏の名曲も取り入れました。ヴァリエーションに富んだプログラムをお楽しみください。



Lunch Time Concert No.233

6/15 雨の日ミュージック

SATURDAY Clarinet Ensemble **みたらしだんご**
水野さ織、松本有可、平野藍、船渡美歩(クラリネット)、坂田光子(バスクラリネット)

演奏予定曲 スピリット・ロードII(鈴木英史)、雨だれの前奏曲(F. ショパン)、虹の彼方に(H. アーレン) ほか

音楽と様々な分野のアートとの融合を追求し結成されたクラリネットアンサンブル。メンバー全員、なにが楽しいことはないかと常にアンテナを巡らす。加えてメンバー全員、個性的。これまでにパントマイム、ダンス、サウンドアートとのコラボレーションを実現。名古屋市文化振興事業団主催のぶんしんパートナーシップに選ばれ、2020年2月22日に東文化小劇場での公演が決定しています。

聴きどころ 雨が続く梅雨の時期。みなさんはどんな音楽が聴きたくなりますか? 今回は、晴れやかな気分になる曲やしっかりと落ち着いた気分になる曲など、色んな気分に合わせてお楽しみいただけるよう選曲しました。また、クラリネットアンサンブルならではの曲や、一目でクラリネットの仕組みがわかって曲まで各種取り揃えております! ジメジメした天気忘れて「素敵な時間」をお楽しみください。



Evening Concert No.230

4/26 悠久のインドから音楽の贈り物

FRIDAY 安藤真也(サントゥール)、原口 順(タブラ)

演奏予定曲 ラーガ・フバリ~サントゥール独奏~(インド古典旋律)、フバリ第二楽章~タブラとの合奏~(インド古典旋律)、茶摘み~インドクラシックアレンジバージョン~(日本伝統唱歌)ほか

本場インドやヨーロッパの公演で好評を博し、日本でインド古典音楽の魅力を届ける為、全国で精力的に演奏活動を行うサントゥール奏者・安藤真也。伝統的且つ独自奏法と新たな展開を生み出し奏でる音楽は、世界一流音楽家にも実力を認められています。その相方でありワールドワイドに活躍するタブラ奏者・原口順は春日井市出身。女性実力派タブラ奏者は貴重な存在。両者共、美しい音色と目にもとまらぬ手さばき、迫力の展開で、貴方を魅了します！



聴きどころ

インド古典音楽は、実は私たち日本人にとって縁遠い存在ではなく、伝統文化に深い繋がりががあります。それに触れていただく絶好の機会！そして、この音楽の魅力は何といっても目の前で聴く演奏！ラーガと呼ばれる旋律のテーマ・ムードとリズム周期に基づきながら、約9割を即興で展開していく、とても自由な音楽です。奏者同士が息を合わせ掛け合いをしていく場面も目が離せません！まずは難しく考えずに、是非この音楽の世界を体験してみてください。

Evening Concert No.232

5/31 木管五重奏と歌による音楽物語

FRIDAY 山村歩(フルート)、新田祐子(オーボエ)、玉井真紀子(クラリネット)、古川愛(ホルン)、北川陽子(ファゴット)、吉田友紀(歌)

演奏予定曲 サウンドオブミュージック(R. ロジャース)、スタンダードミュージックコレクション ほか

中部フィルメンバーによる木管五重奏と歌、吉田友紀によるコラボレーションでお届けします。中部フィルハーモニー交響楽団は、2000年2月小牧市を本拠に設立されました。活動範囲は、中部圏全域にわたり、各市町、企業、団体からの依頼コンサート、オペラ、バレエ団との共演等を行っています。



聴きどころ

それぞれの音色(発音原理)が違う5本の楽器によって構成される木管五重奏。その音色に歌がプラスされ織りなす音楽物語や馴染みのある曲をお楽しみください。

Evening Concert No.234

6/21 晴れた空に想いを寄せて

FRIDAY アンサンブル・ヴィオレ

細川杏子(フルート)、岡田麗紗子(オーボエ)、安田莉子(クラリネット)、山崎瑞季(ホルン)、三吉彩生(ファゴット・客演)

演奏予定曲 木管五重奏曲より(T. ブルーマー)、小組曲(C. ドビュッシー)ほか

アンサンブル・ヴィオレは、愛知県立芸術大学出身のメンバーで構成された木管五重奏団。ヴィオレ(すみれ)の花言葉“小さな幸せ”を音楽で届けたいとその名で活動しています。



聴きどころ

春と夏に挟まれた6月、雨が多かったり、なんとなくジメジメしていたり...しっとりとした音楽に合う季節でもありますが、私たちはどうしてもカラッととした夏の空に憧れてしまいます。梅雨の景色にあった音楽だけではなく、太陽の照る晴れた空に想いを寄せて、爽やかなクラシック音楽を集めてみました。



ご寄附ありがとうございました。

この演奏会は、皆様の音楽を愛する気持ちによって支えられています。30年度下半期では、合計83,721円のご寄附をいただきました。

芹澤雅子、Hiromi、荒川尚子、大野克己、斉藤悟、鈴木典子、藤原高美、小澤博史、A、S、cha cha、m-marin、亀谷高志、ゴウジ、とけ、羽田野五郎、早川朋子、藤森忠浩、藤森照美、メイキミ、泰萌々花、本多、岡田邦男、ケロ、鈴木吉雄、谷 祥司、津崎徳久、古根淳子、井戸田宏文、かよっち、土居貴浩、則竹風雅、森琉、高木郁子、あきらっち、さかいりんね、遠山悦子、中塚清、山田環、神野年弘

...ほか匿名多数

協賛企業：株式会社アドプリント

※順不同・敬称略

ご寄附のお願い

「昼コン&夜コン」は、おしゃべりを交え、カジュアルに楽しめる無料の手作りコンサートです。音楽が日常の一部になることを願って続けているこのコンサートは、皆様のご寄附が大きな支えとなっております。1円からいくらでも構いません。会場にて寄附金を募っておりますので、スタッフまでお気軽にお声掛けください。

みなさま
よろしく願
います。



主催・
問合せ

公益財団法人かすがい市民文化財団

☎0568-85-6868 (9:00~21:30 / 月曜休館、祝日の場合は翌平日)

〒486-0844 春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井

文化はかすがい

検索